



1. 注目の新刊 1	6. 教育 7	11. 農業・食品 12	16. エネルギー 19
2. 一般経済 2	7. 雇用 9	12. 開発 13	17. 日本語翻訳出版 20
3. 金融・投資 3	8. 産業・サービス 10	13. 環境 15	
4. 税制 4	9. 科学技術 11	14. 地域開発 16	
5. ガバナンス 5	10. 貿易 12	15. 運輸交通 18	

Highlights 注目の新刊

Society at a Glance 2016 OECD Social Indicators A spotlight on youth

本書は隔年で刊行される社会指標集、Society at a Glance の第 8 版である。本書は、社会的幸福とその傾向に関する定量的な根拠を求める声に応えている。2001 年に初めて出版されて以来、これまでに公表されてきた指標を更新し、さらにいくつかの新しい指標を加えて、合計 25 の指標を収録している。OECD 加盟 35 か国のデータと、可能な限り主要パートナー諸国（ブラジル、中国、インド、インドネシア、ロシア、南アフリカ）、さらにその他の G20 諸国（アルゼンチン、サウジアラビア）などのデータが含まれている。本書では、ニートと無職の若者、社会から孤絶した若者の問題についての特集を組んでいる。OECD 社会指標の構造を理解できるよう、読者の手引きも収録されている。



OECD Code: 812016131P1
ISBN: 9789264261464
pages: 145 ¥ 3,700

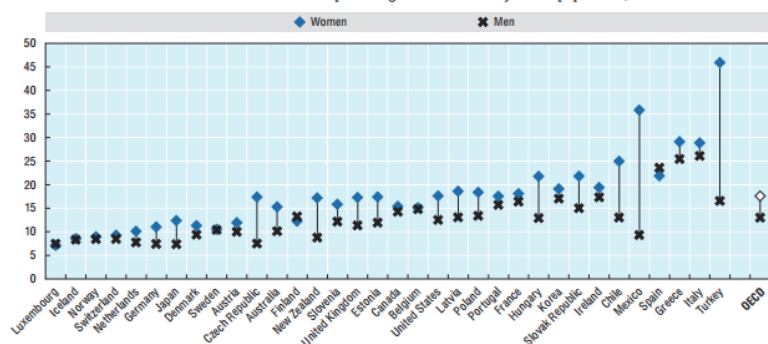
Society at a Glance 2016 のサマリーをウェブサイトでご覧いただけます

OECD の若年人口の 15%（約 4,000 万人）は 2015 年に就業、就学、職業訓練のいずれも行っていなかった（いわゆる「ニート」）。このうちの 3 分の 2 以上は求職活動を積極的に行っていなかった。ニートが働いていたら創出されたであろう総所得は、2014 年は 3,600~6,050 億米ドルに上ると推計されているが、これは OECD 全体の GDP の 0.9~1.5% に相当する額である。雇用と所得に不安があるために、若者は人生のその他の場面でも成人の水準に達しておらず、幻滅し、やる気を失ってしまう可能性がある。またそれが、健康状態や出生率、犯罪などに深刻な長期的影響を及ぼし、ひいては社会統合を危険に晒す可能性もある。したがって、G20 諸国が低技能やニート、非公式部門で働かざるを得ない若者の数を 2025 年までに 15% 削減するという目標を掲げていることから明らかなように、若者が学業を継続したり雇用に移行したりするのを支援することは、OECD の政策課題の最優先事項である。

若年女性は介護を理由にニートになる場合が多い

女性の場合、特に長期にわたりニートになるリスクが高い。多くの若年女性は家庭で子供とその他の家族の世話をする。その結果、女性のニート率は若年男性の 1.4 倍に達する。片親の場合、育児と就労や学業の継続を両立させるのが特に困難である。したがって、手頃な料金で育児サービスを利用できることが、若年女性の雇用見通しを改善する上で極めて重要である。

Figure 1.11. Young women are more likely to be NEET than young men
NEET rates for women and men as percentages of the 15-to-29 year-old population, 2014



続きはこちら：<http://bit.ly/2huHhLe>

Highlights 注目の新刊



年間定期購読：年 4 回

ISSN: 0029-7054

2017 年価格：¥12,400

※ www.oecdobserver.org にて、オンライン版をご利用いただけます。

OECD Observer

Volume 2016 Issue 3

OECD Code: 012016061P1 pages: 64

OECD Observer は、世界経済、社会の重要問題を簡潔かつタイムリーに分析した記事を収録した季刊誌である。OECD の専門家が OECD 加盟諸国政府の抱える問題を詳述しており、読者は政策論議の一步先を読むことができる。

毎号、OECD が現在行っている研究の中でも中核的なテーマについてのレポートを収録しており、どの記事にも統計図表を掲載している。また、経済社会関連のデータを Databank として収録している。冊子版の購読には、季刊誌の他、OECD Yearbook が一冊附録として含まれている。オンラインでは、1962 年の創刊号から読むことができる



年間定期購読：年約 18 か

国

ISSN: 0376-6438

2017 年価格：¥105,600

General Economics 一般経済分析

OECD Economic Surveys

Malaysia 2016 Economic Assessment

OECD Code: 102016191P1 ISBN: 9789264262621 pages: 152 ¥6,300

Indonesia 2016

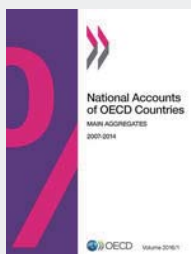
OECD Code: 102016201P1 ISBN: 9789264265059 pages: 136 ¥6,300

OECD が定期的に行う加盟国と非加盟国の経済審査の報告書である。加盟各国については通常 18 か月ごとに審査が行われ、非加盟国については合意が得られたときに行われる。毎年少なくとも 18 か国の審査報告書を出版している。各国の経済社会の動向を包括的に分析すると共に、直面している主要な経済問題を取り上げた章と、その課題に対処するための提言を収録している。

National Accounts of OECD Countries

Volume 2016 Issue 1 Main Aggregates

本書は、支出面から見た GDP（国内総支出）、生産面から見た GDP、所得面から見た GDP、可処分所得、貯蓄と純貸付金、人口と雇用を収録している。また、購買力平価と為替レートに基づく比較表も収録している。OECD 加盟 34 か国とユーロ圏について、最長 2007 年まで遡ってデータを収録している。各国の統計表は各国通貨単位で表記されている。データは、2008 SNA に基づいている。



OECD Code: 012016121P1

ISBN: 9789264264182

pages: 180 ¥ 8,000

General Economics 一般経済分析

Main Economic Indicators

Volume 2016 Issue 10

OECD Code: 312016101P1 pages: 256

Volume 2016 Issue 11

OECD Code: 312016111P1 pages: 256

Main Economic Indicators は、OECD 加盟 34 か国とブラジル、中国、インド、インドネシア、ロシアについての幅広い統計指標をまとめた月刊の統計集である。国際比較統計では、景気先行指数、消費者物価指数、為替レート、利率などの項目別に比較可能な指標を提供している。国別統計表ではより詳細な情報を収録している。参考データとして、購買力平価、比較物価水準、GDP などのデータを収録している。

Finance & Investment..... 金融・投資

Corporate Governance

Risk Management by State-Owned Enterprises and their Ownership

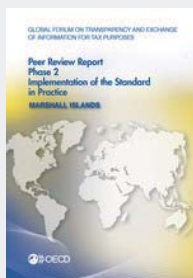
事業や起業において、リスクを取ることは基本的な事業の原動力である。しかし、リスクを取ることで得られる報酬を余すところなく享受するためには、企業は有効なリスク管理の手段を導入する必要がある。本書は、OECD Guidelines on Corporate Governance of State-Owned Enterprises で奨励されているように、国有企業と国の所有者としての役割を代行する機関がリスク管理の問題に企業統治（リスク統治）の観点からどのように取り組んでいるかを明らかにしている。本書は、まず国有企業のリスク管理の法的、規制的枠組みを再検討し、続いて国有企業レベルのリスク管理慣行を再検討し、最後に国レベルのそれを再検討するという、3つの観点からこの問題を検証している。



年間定期購読：月刊
冊子：ISSN: 0474-5523
2017年価格：¥96,640
オンラインデータベース：
2017年価格：¥115,400



OECD Code: 262016031P1
ISBN: 9789264262218
pages: 60 ¥ 3,100



Global Forum on Transparency and Exchange of Information for Tax Purposes Peer Reviews

Peru 2016

Phase 1: Legal and Regulatory Framework

OECD Code: 232016371P1 ISBN: 9789264265745 pages: 92 ¥4,600

Brunei Darussalam 2016

Phase 2: Implementation of the Standard in Practice

OECD Code: 232016401P1 ISBN: 9789264266056 pages: 124 ¥4,600

Morocco 2016

Phase 2: Implementation of the Standard in Practice

OECD Code: 232016451P1 ISBN: 9789264261051 pages: 140 ¥4,600

Dominican Republic 2015

Phase 2: Implementation of the Standard in Practice

OECD Code: 232016231P1 ISBN: 9789264258761 pages: 124 ¥4,600

Panama 2016

Phase 2: Implementation of the Standard in Practice

OECD Code: 232016461P1 ISBN: 9789264266155 pages: 156 ¥4,600

Uganda 2015

Phase 2: Implementation of the Standard in Practice

OECD Code: 232016481P1 ISBN: 9789264266193 pages: 112 ¥4,600

Lesotho 2015

Phase 2: Implementation of the Standard in Practice

OECD Code: 232016441P1 ISBN: 9789264266131 pages: 120 ¥4,600

Azerbaijan 2015

Phase 2: Implementation of the Standard in Practice

OECD Code: 232016391P1 ISBN: 9789264266032 pages: 160 ¥4,600

Burkina Faso 2016

Phase 2: Implementation of the Standard in Practice

OECD Code: 232016411P1 ISBN: 9789264266087 pages: 128 ¥4,600

Dominica 2012

Phase 2: Implementation of the Standard in Practice

OECD Code: 232016431P1 ISBN: 9789264266117 pages: 128 ¥4,600

Bulgaria 2016

Combined: Phase 1 + Phase 2, incorporating Phase 2 ratings

OECD Code: 232016381P1 ISBN: 9789264265783 pages: 132 ¥4,600

The Global Forum on Transparency and Exchange of Information for Tax Purposes は、このフォーラムに平等な立場で参加する 90 か国が税の透明性の分野における作業と情報交換を行う、多角的な枠組みである。

グローバルフォーラムでは透明性の基準の設定と国内租税法目的の情報交換について、詳細に監視、相互審査を行っている。これらの基準は主に 2002 OECD Model Agreement on Exchange of Information on Tax Matters とその判例、OECD Model Tax Convention on Income and on Capital（国連のモデル租税条約に対応）の 26 条とその判例に反映される。

この基準は、請求当事者の国内租税法の施行のための適切な情報を国際的に交換するためのものである。「探りを入れること」は認められないが、適切と考えられる情報は全て提供されなければならない。その中には銀行情報、受託者が持つ情報も含まれ、租税業務上の利益の存在にかかわらず、双罰性基準の適用もない。

グローバルフォーラムの全メンバーとグローバルフォーラムが適切と認めた法域が審査の対象となる。この過程は2段階で行われる。第1段階の審査では、ある法域の法的および規制の枠組みの質を情報交換という観点から評価し、第2段階ではその枠組みの実施について考察する。グローバルフォーラムのメンバーの中には、第一段階と第二段階の審査をまとめて行っているところもある。最終目標は、各国が効果的に租税法目的の透明性と情報交換に関する国際標準を実施できるようにすることである。

いずれの審査報告書もグローバルフォーラムが承認して初めて公表されるので、合意されたグローバルフォーラム報告書ということになる。

グローバルフォーラムとその審査報告書についての詳細は、下記のウェブサイトを参照：

www.oecd.org/tax/transparency

Governance ガバナンス

OECD Reviews of Risk Management Policies

Trends in Risk Communication Policies and Practices

国が直面しているリスクについて、市民と企業の関心を高めるためには、リスクについてよく伝達することが不可欠である。しかし、多くの国々はこのまでの自分たちのリスク伝達ツールを失敗と見なし、それがリスクへの関心が一貫して低いことに繋がっていると考えている。本書は、リスク伝達政策と実践について OECD 諸国とパートナー諸国の最近の動向を調査した結果をまとめたものである。なぜリスク伝達ツールが失敗したのか、そして OECD 諸国はリスク伝達政策の効果を改善するために何ができるかを理解しようとしている。OECD 諸国全体を対象とした調査を基に、本書では諸国がリスクへの関心を高めるためだけでなく、関係者が将来のリスクからの回復力を高めるために、関係者が取るべきに事前準備と予防方法についての情報を与えるために、リスク伝達ツールを利用する度合いを評価している。



OECD Code: 422016251P1

ISBN: 9789264260405

pages: 88 ¥ 3,100



OECD Code: 422016281P1
 ISBN: 9789264263864
 pages: 152 ¥ 3,900

OECD Public Governance Reviews
Supreme Audit Institutions and Good Governance
Oversight, Insight and Foresight

本書は、ブラジル、カナダ、チリ、フランス、韓国、オランダ、ポーランド、ポルトガル、南アフリカ、米国における最高監査機関 (SAI) の活動を概観している。特に、政策サイクルの主要なステージとその結果の政策とプログラムを、これらの SAI がどのように評価しているかを調査している。SAI は、その従来の監視者としての役割を超えて政策立案により多くの情報を与える役割を担う可能性を秘めている。本書は、国際的な優良慣行を政策とプログラムの策定、実施、評価に統合することを検討、支援するという SAI の活動の例とケーススタディを収録している。本書は SAI の内部戦略と政策課題、外部環境における関係者などを考慮に入れて、SAI が監視、分析、洞察する役割を模索するための指針を提供している。



OECD Code: 422016401P1
 ISBN: 9789264265899
 pages: 324 ¥8,400

OECD Public Governance Reviews
Open Government in Indonesia

本書は、インドネシアのオープンガバメント原則と慣行を分析し、特に同国の公共統治改革を達成する機会だけでなく、同国が抱える障害に焦点を当てている。本書で取り上げているトピックは、中央政府によるオープンガバメント改革の調整、市民関与のメカニズム、汚職防止と高潔性、電子政府とオープンガバメントデータ、予算の透明性、公共部門のイノベーション、オープンガバメント改革と国連持続可能な開発目標とのつながりなど幅広い。あらゆるレベルの政府の政策策定で開放性を強化、組み込む方法について、OECD 諸国の優良慣行を引用しながら、提言を行っている。



OECD Code: 422016311P1
 ISBN: 9789264265158
 pages: 492 ¥ 12,800

The Governance of Inclusive Growth
An Overview of Country Initiatives

包摂的成長を達成できるか否かは、政府がどのように機能し、政策がどのように立案、実施、評価されているかと密接に関連している。本書は、OECD 加盟国と非加盟国合わせて 39 か国における包摂的成長に関する各国のイニシアチブを概観している。本書は 2015 年 10 月 28 日にフィンランドのヘルシンキで開催された OECD 公共ガバナンス担当大臣会合のために執筆された。本書の焦点は、より包摂的な政策とサービスのための市民、企業との関わり、包摂的成長のための斬新な政策策定、市民のためのサービス改善、よりよい実施管理と評価を通じた説明責任の強化という 4 つの中核的問題に置かれている。

PISA**Ten Questions for Mathematics Teachers... and How PISA Can Help Answer Them**

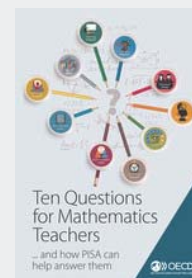
3年に1度行われる生徒の学習到達度調査(PISA)は、世界中の15歳の生徒を対象にテストを行い、各国の教育制度が彼らに義務教育修了後の人生に備えるための知識と技能を与えられているかを評価している。調査結果が発表されると、メディアはそれぞれの国の順位を他の国々と比較することに躍起になる。政府の政策当局、ジャーナリスト、学術関係者は、その報告書から、成功している教育制度が質の高い教育をより公平に受けられるようにしつつ生徒から最良の成績をいかに引き出しているか、そのヒントを見つけようとする。しかし時として、毎日現場で生徒に接している教師には、その主要なメッセージは届いていない。

本書は、その状況を変えることを目的としている。本書には、「どの程度数学の自習をするよう生徒に奨励すべきか」「数学教師として生徒との関係はどの程度重要か」といった、現場に関連するトピックを取り上げている。本書はタイムリーかつ関連のあるデータと分析を収録して、教師がその授業の戦略と生徒の学習方法にそれを反映できるようになっている。

PISA**Making Education Count for Development****Data Collection and Availability in Six PISA for Development Countries**

本書は、PISA for Development プロジェクトに参加している国々(カンボジア、エクアドル、グアテマラ、パラグアイ、セネガル、ザンビア)の制度レベルのデータとメタデータの収集、利用可能性、質を審査している。このプロジェクトは、低所得諸国がPISA評価を用いて、教育の改善と、特に貧しい辺境地域の生徒の学習成果に関連する要素の分析という国家目標に向けた進捗状況を監視することを目的としている。このプロジェクトはまた、2015年に国際社会が教育に関する持続可能な開発目標を達成するための戦略として採択した、Education 2030 Framework for Action で定義された国際的な教育目標に向けた進捗状況も追跡している。

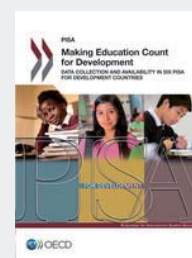
本書は、審査対象となっているこれら6か国のデータの質、完成度、国際比較可能性の改善について、技術的に妥当で実現可能な選択肢を提案している。また、PISA for Development 参加国とその他の中低所得諸国に共通する課題のいくつかを克服するための考察も収録している。



OECD Code: 982016051P1

ISBN: 9789264265370

pages: 96 ¥ 3,100



OECD Code: 982016031P1

ISBN: 9789264255432

pages: 140 ¥ 3,100



OECD Reviews of School Resources

OECD Reviews of School Resources: Czech Republic 2016

OECD Code: 912016091P1 ISBN: 9789264262362 pages: 208 ¥5,200

OECD Reviews of School Resources: Denmark 2016

OECD Code: 912016101P1 ISBN: 9789264262393 pages: 200 ¥4,900

OECD Reviews of School Resources: Uruguay 2016

OECD Code: 912016121P1 ISBN: 9789264265509 pages: 276 ¥6,700

学校資源の有効活用は、OECD 諸国の優先課題である。このシリーズでは、資源をどのように統括、分配、活用、管理して学校教育の質、公平性、効率を改善しているかを調査している。

このシリーズでは、資金源（個々の学校の公的資金）、人材（教員、学校長、教育行政担当者）、物的資源（土地、建物、設備）、その他（学習時間）という4種類の資源を考察している。

このシリーズは政府および教育界の双方にタイムリーな政策提言を行うもので、国別報告書とテーマ別研究を収録している。



OECD Code: 962016061P1

ISBN: 9789264265080

pages: 152 ¥ 4,000

Educational Research and Innovation

Innovating Education and Educating for Innovation

The Power of Digital Technologies and Skills

OECD のイノベーション戦略は、生産性、成長、暮らし良さを促進するために、経済社会のあらゆる部門に革新的であれと呼びかけている。教育制度は、新たなアイデアと技術を育むスキルの開発を通して、イノベーションに不可欠な貢献をしている。しかし、デジタル技術は我々の働き方、コミュニケーション方法、遊び方などを根本的に変えている一方で、教育と学習の世界では、他の部門ほどは技術に牽引されたイノベーションが進んでいない。

本書は、2016年9月26～27日に開催された第2回 Global Education Industry Summit の資料である。教育におけるイノベーションの実例、デジタル技術が授業と学習に及ぼす影響、デジタルスキルの役割と、イノベーション過程における教育産業の役割などについて論じている。本書はより賢明な政策、あらゆる関係者の関与、教育におけるイノベーションなどについて論じている。

Back to Work

Back to Work: Finland

Improving the Re-employment Prospects of Displaced

企業の廃業や規模縮小などによる不本意な失業は、多くの労働者に生涯にわたって影響を及ぼす。失業した労働者は長期間仕事に就けない場合があり、また新しい仕事を見つけられても、給与や手当が前職より少なくなる傾向がある。良い仕事にすぐに就けるよう手助けすることが、労働市場政策の主な目標とされるべきである。本書は OECD 諸国がこの問題にどのように取り組んでいるかを調査した 9 巻シリーズの 1 巻として出版されている。フィンランドでは、ほとんどの OECD 諸国よりも転職率が高いが、これらの労働者のほとんどは比較的早く次の仕事を見つけている。しかし、それは長期失業のリスクが深刻ではない労働者の場合である。職を追われた高齢の労働者や学歴の低い労働者については、長期失業のリスクが最も高い。フィンランドの労働市場に関わる機関は、ほとんどの失業者によく資するものとなっているが、長期失業者になるリスクに晒されていても問題を早期に発見し効果的かつ的を絞ったカウンセリングや介入を行うことで救済される人々への政策には、まだ改善の余地がある。

Connecting People with Jobs: The Labour Market, Activation Policies and Disadvantaged Workers in Slovenia

労働市場に積極的に参入するより良い機会を人々に与えることは、暮らし良さの向上につながる。また、各国の利用可能な労働資源を可能な限り全て動員することで、急速な人口高齢化に対応することにもなる。しかし、社会の中に労働市場とのつながりが弱いグループがあるということは、仕事をする、あるいは雇用の階段を上がっていく上で、様々な障害があることを反映している。本書は、労働市場活性化政策が社会のあらゆるグループ、特に最も恵まれない人々の労働市場参加をいかに促進できるかを考察した報告書シリーズの一巻で、スロベニアについての報告書である。スロベニアでは、労働市場政策とその活性化政策はよく機能している。しかし、先の世界金融危機の打撃は大きく、制度の構造的弱点が、社会の一部グループの長期失業率の高さと雇用率の低さにつながったことが明らかになった。本書は、長期失業者、低技能労働者、高齢労働者、解雇された（またはされそうな）労働者という 4 つのグループについて、労働市場の結果を改善するための労働市場活性化政策に焦点を当てている。職業人生の長期化を促進する政策や、雇用サービスと関連の制度を利用できる政策を改善して、再就職が難しい求職者が仕事に就けるようにする余地がある。



OECD Code: 812016181P1

ISBN: 9789264264694

pages: 136 ¥ 3,200



OECD Code: 812016201P1

ISBN: 9789264265332

pages: 165 ¥ 4,200



OECD Code: 812016211P1
 ISBN: 9789264265462
 pages: 148 ¥ 3,900

Getting Skills Right: Sweden

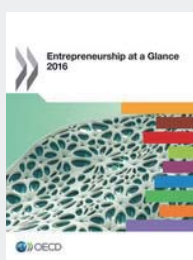
スキルの需要と供給が調整されない状態が続くことは、労働者の賃金喪失から、企業および国にとっての低生産性まで、相当なコストになる。OECD 諸国政府が技術の進歩、デジタル化、人口構成の変化、雇用と労働環境のグローバル化を考えている中、スキルの不均衡に対する懸念はさらに高まっている。これらの課題を考慮して、OECD は各国が雇用、訓練、移民に対する諸制度を新たに求められているスキルの台頭に対応させつつ、変化するスキルのニーズをどのように測るかに焦点を当てた、新しい研究を始めた。本書は、技能評価制度の効率的な発展を促し、国の政策に情報を与えるために政策行動が必要とされている主要分野について、詳細に分析している。本書は以下の分野における実践を評価したものである。i) 既存および将来の技能ニーズに関する情報、ii) 技能ニーズの情報を用いて 労働、教育、移民といった分野における政策開発に指針を与える、iii) 技能ニーズの情報を収集、活用する中で主要関係者間の調整を確保するための有効なガバナンス合意の存在。



OECD Code: 842016031P1
 ISBN: 9789264252660
 pages: 152 ¥ 3,100

Weaving Together Policies for Social Inclusion in Ireland

アイルランドは、経済危機から大幅に回復したが、他の OECD 諸国同様に、長期にわたる社会経済的影響にどう取り組み、包摂的成長を前進させる取り組みをどう確保するかという問題への取り組みを続けている。対象を恵まれない人々とその居住地に絞った多角的な介入が、より効果的、包摂的な政策につながる可能性がある。それに対して人々と地域とのつながりを無視すると、不利な状態の固定化を招くことになる。本書はアイルランドが包摂的な一連の改革に基づいて現在の政策と実践をよりよく実施する方法を考察している。



OECD Code: 302016021P1
 ISBN: 9789264257535
 pages: 160 ¥ 6,200

Entrepreneurship at a Glance 2016

本書は、OECD と欧州統計局による起業指標プログラムが作成した、起業の現状とその決定要因を測るための一連の指標を収録している。この 2016 年版は、OECD と世界銀行が協力して Facebook が作成した、新たな中小企業オンライン調査から得られたデータを収録している。また、中小企業の生産性に関する特集と、起業における男女差を観察した指標も収録している。

Industry and Services産業・サービス

OECD Studies on SMEs and Entrepreneurship SME and Entrepreneurship Policy in Israel 2016

本書は中小企業と起業を促進するイスラエルの実績を調査し、政府政策への提言を行っている。イスラエルでは二重経済が徐々に進行しており、技術に基づいた企業が高い確率で成功しているのに対して、従来型の中小起業の生産性と成長は平均すると低水準である。イスラエルには、R&D、高水準の技能の生成、ベンチャーキャピタル投資といった、技術に基づいた起業と中小起業のための優れた枠組み条件とプログラムがある。このような強みは維持する必要がある。それと同時に、あらゆる種類の中小起業とあらゆるグループのイスラエル人に成功が行き渡るようにするために、まだ手を打つ必要がある。本書は、例えば信用取引の利用、幅広いイノベーション、労働力の技能開発、経営支援、起業家教育などへの幅広い新たな介入を推奨している。本書は、こうした行動を国家的な中小企業、起業支援戦略と、政府内調整のための新たな取り決めによって支えるべきだと提言を行っている。



OECD Code: 852016031P1
ISBN: 9789264262300
pages: 265 ¥ 5,800

Science and Technology科学・技術

OECD Reviews of Innovation Policy Malaysia 2016

OECD Reviews of Innovation Policy シリーズでは、個々の OECD 加盟国、パートナー諸国の技術革新システムを、特に政府の役割に注目して包括的に評価し、イノベーションの実績と R&D 政策を促進するための具体的な提言を収録している。

マレーシア経済は、農業と鉱業中心から製造業、そして最近ではサービス業へと移行することに成功したが、現在は景気の鈍化と新たな競争に直面している。成長の新たな源を動員することで、マレーシアはこれらの課題に対処し、イノベーションに牽引された生産性の伸びによって、経済を再活性化することができる。



OECD Code: 922016031P1
ISBN: 9789264255333
pages: 244 ¥ 4,600

Space and Innovation

数十年にわたるイノベーションの後、今や衛星は現代社会と経済発展の効率的機能において全く別個の極めて重要な役割を果たしている。本書は、宇宙開発部門のイノベーションの現状に関する OECD Space Forum プロジェクトからの知見をまとめたもので、宇宙イノベーションがより幅広く経済に及ぼす影響を考察している。宇宙部門は 21 世紀においてもまだイノベーションを牽引しているか、革新的な宇宙部門にする決定要因は何か、よりよい宇宙関連のイノベーションを奨励、育成するための政策対応には何があるか、といった疑問に、新たな分析と指標で答えようとしている。



OECD Code: 922016071P1
ISBN: 9789264264007
pages: 112 ¥ 3,600

International Trade by Commodity Statistics

Volume 2016 Issue 5 Chile, Estonia, Israel, Korea, Poland, Spain

OECD Code: 342016051P1 pages: 592

International Trade by Commodity Statistics は、商品別および貿易相手国別に詳細な輸出入データを提供する年次統計集である。毎年 5 巻出版され、そのうち 4 巻は OECD 加盟各国のデータを収録しており、5 巻目は主要国グループ (OECD 合計, NAFTA, OECD-Asia and Pacific, OECD-Europe, EU-27 など) の統計を収録している。国別統計表では、SITC Rev.3 の 1 桁および 2 桁コードの分類でデータを収録している。過去 5 年分のデータを商品別に 70 の相手国・地域について輸出入のデータを収録している。統計データの単位は米ドル表記である。

オンラインデータベース版では、SITC 分類と Harmonised System 分類で、より詳細な商品分類の貿易データを収録している。

Agriculture and Food 農業・食品**OECD-FAO Guidance for Responsible Agricultural Supply Chains**

OECD と食糧農業機関 (FAO) は、企業が責任ある企業行動の基準に従って農業の供給網に沿って適正評価を行い、その標準運用が持続可能な発展に貢献するよう手助けをするために、この指針を開発した。この指針に収録されているのは、下記の項目である。

- ・企業が責任ある農業供給網を構築するために従うべき標準を概観した、モデル企業政策。
- ・企業が自社の活動のマイナス影響にどのように取り組むかを特定、評価、抑制、説明するために従うべき 5 段階について論じた、リスクに基づく適正評価の枠組み。
- ・企業が直面する主なリスクと、それらのリスクを抑える方策についての論述。
- ・先住民 (異なる文化や生活様式を持つ人ログループ) との関わり方の指針。

**Evolving Agricultural Policies and Markets
Implications for Multilateral Trade Reform**

本書は世界の農業市場と主要農業国の政策についての、WTO 交渉最終ラウンドが始まった 2001 年以降の重要な動向に焦点を当てている。過去 10 年間、生産高、価格、貿易フローが変化し、各国は徐々にその農業貿易政策と国内の助成政策を変化させてきた。これらの政策が世界の生産高、貿易高、福祉 (家計消費で代替される) に及ぼす影響と、可能な多角的貿易改革の複数のシナリオの有効性ととも評価されている。評価は、AGLINK-COSMO アウトルックモデルと連動した、OECD の算出できる一般均衡モデル、METRO を適用して行われている。

年間定期購読 :

冊子 (年 5 回刊行) :

ISSN: 1028-8376

2017 年価格 : ¥149,100

オンラインデータベース
(年間アクセス) : 商品コード 4 種類 (SITC Rev.2, Rev. 3, Harmonized System 88, 96) と
Historical Data

ISSN: 1608-1218

2017 年価格 : ¥107,160



OECD Code: 202016011P1

ISBN: 9789264250956

pages: 88 ¥ 3,100



OECD Code: 512016031P1

ISBN: 9789264264984

pages: 92 ¥ 3,100

page: 12

Agriculture and Food 農業・食品

OECD Food and Agricultural Reviews

Innovation, Agricultural Productivity and Sustainability in the United States

米国の食糧農業部門は革新的で競争力があり、輸出志向である。国内および世界の需要が変化していることで、米国の農業食品には新たな機会が与えられているが、気候変動や資源の逼迫によって、特に一部の地域では更なる課題に直面する可能性がある。高い生産性の伸びを維持しつつ、資源の持続可能な利用を改善するには、イノベーションをさらに進める必要がある。投資とイノベーションに総じて望ましい政策環境が整っている中で、強力な米国の農業イノベーションシステムが、広く採用されるイノベーションを、広く受け入れられるくらい創出し続けることが期待されている。



OECD Code: 512016051P1

ISBN: 9789264261211

pages: 268 ¥ 5,700

Development 開発

Latin American Economic Outlook 2017

Youth, Skills and Entrepreneurship

Latin American Economic Outlook 2017 年版は、若者、技能、起業に注目している。南米の若者は、南米地域の可能性と危険を体現している。南米は、かつては将来有望な経済社会の進歩が実現していたが、現在では景気は鈍化しており、彼らはその分岐点に立っている。本書は、南米・カリブ諸国の経済成長が回復するよう、可能性のある戦略と政策対応を明らかにしている。発展の源泉は様々だが、技能と起業は、若者が学校から生産的な仕事の世界にうまく移行し、彼らが求める将来を作り出せるように、若者に知識集約的経済活動を開発し、生産性を高め、この地域の政治を変革する力を与える。本書はこれらの分野における有益な経験と最良慣行に注目し、南米諸国が社会的課題に取り組むつつ、長期にわたる経済成長を実現できる戦略を提案している。



OECD Code: 412016141P1

ISBN: 9789264262546

pages: 312 ¥ 7,800

OECD Development Pathways

Multi-dimensional Review of Peru

Volume 2. In-depth Analysis and Recommendations

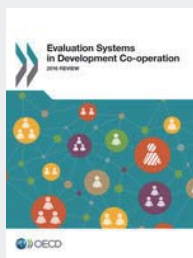
ペルーは1990年代にマクロ経済改革、経済開放、有効な社会プログラムを導入して以来、経済成長、生活水準の向上、貧困削減において大きく進歩している。しかし、ペルーは未だに構造的な課題を抱えており、中所得層の罍から逃れ、新興中流階級を強化することが急務である。本書は、ペルーが包摂的発展と暮らし良さを高める上での主な弱点に取り組むための政策行動を収録している。特に本書では、経済の多様性と生産性を高め、社会のつながりを改善し、非公式部門を削減するための詳細な分析と政策提言を収録している。これらの分野の政策行動は、研究開発イノベーション、財政政策、教育と技能、物流と交通インフラ、労働市場と製品市場などをの分野、市場におけるより良い制度の導入と改善を求めている。



OECD Code: 412016161P1

ISBN: 9789264264663

pages: 156 ¥ 3,900



OECD Code: 432016051P1
 ISBN: 9789264262058
 pages: 248 ¥ 6,500

Evaluation Systems in Development Co-operation

2016 Review

開発の効果を知り改善するために、評価が重要な要素であることは広く認識されている。評価は、国際協力活動に関する信頼に足る情報と独立した評価を求める一般の人々と納税者の要望に応えるものである。OECD 開発援助委員会 (DAC) の開発評価ネットワークは、評価システムの強化と継続的な改善を行う加盟国の取り組みを支援している。

開発協力評価システムに対する 2016 年審査は、過去 5 年間の評価システムの変化と傾向を調査している。本書は開発担当機関、担当省庁、国際金融機関における評価の役割と管理について論じている。DAC 評価ネットワーク加盟国ごとの制度設定、資源、政策、実践についての情報の他、各国の評価制度の特徴も収録している。この研究は開発評価の主な傾向と現在の課題を明らかにしたもので、対象となる問題は、人材と資金、制度設定と政策、評価機能の独立性、評価の結果の報告と利用、共同評価、評価作業へのパートナー国の関与などである。

本書は、DAC 開発評価ネットワークが行っている、良質で独立性のある評価を促進することによって開発協力政策とプログラムの効果を高める取り組みの一環として出版されたものである。



OECD Code: 432016111P1
 ISBN: 9789264265691
 pages: 168 ¥ 4,500

Making Development Co-operation More Effective

2016 Progress Report

本書には、効果的な開発協力のためのグローバルパートナーシップの主導で行われた 2016 年のグローバル監視活動の結果がまとめられている。開発協力の効果を高めることを目的として、国際的に合意された原則の進捗状況を概観している。監視活動にデータと情報を提供するのには 81 か国、125 以上の二国間、多国間開発パートナー、そして 100 を超える市民団体、民間団体の代表者その他、参加諸国の開発関係者である。本書はこの活動から得られた知見を、その情報を注意深く分析、集計して公表している。国、地域、国際的なレベルでの政策対話を刺激しそれに情報を与えることを意図しており、効果的な開発協力が 2030 年の持続可能な開発のためのアジェンダ (2030 Agenda for Sustainable Development) の実施と持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals) の達成に寄与するよう、更なる集団的行動のための根拠を与えている。

本書は、開発の成果への注目を高め、開発プロセスの主導権と開発パートナーシップの包摂性を確保し、開発に関する取り組みを巡る党名で相互的な説明責任を拡大する原則と公約の重要性を確認している。

Development 開発

Development Centre Studies

Start-up Latin America 2016

Building an Innovative Future

南米では企業の設立が増えている。本書では、南米4か国（チリ、コロンビア、メキシコ、ペルー）における企業設立の原動力と、設立促進政策を詳細に検証している。本書は、起業を促進する政策構成を検証し、各国における進捗状況と今後の課題に焦点を当てている。起業を促進する優良慣行と、政策の立案と実施において南米から得られた教訓を明らかにしている。



OECD Code: 412016171P1

ISBN: 9789264265653

pages: 144 ¥ 3,100

Environment 環境

OECD Environmental Performance Reviews

France 2016

OECD Environmental Performance Review Programme は、OECD 諸国の環境政策目標の達成に向けた進捗状況を評価するものである。ピア・ラーニング（協働による学習）を推進し、政府の説明責任を強化し、一国の環境実績を個別および集合的に向上させることを目的としている。審査には経済、環境に関する多様なデータが用いられている。環境実績審査の1サイクルには、OECDの全加盟国といくつかのパートナー国に対する審査が含まれている。



OECD Code: 972016041P1

ISBN: 9789264252691

pages: 261 ¥ 6,500

本書はフランスの環境実績審査の第3回報告書である。持続可能な発展とグリーン成長に向けた進展を評価し、特にエネルギーの転換と生物多様性に注目している。

OECD Studies on Water

Improving Economic Instruments for Water Resources Management in the Republic of Buryatia (Lake Baikal Basin)

ロシア連邦の一部、ブリヤート共和国が抱える主な課題は、バイカル湖—ユネスコ世界自然遺産に含まれる独特の水源と生態系—の保護と、共和国の活力ある持続可能な社会経済の発展というニーズとのバランスをいかに取るか、ということである。そのためには、経済、行政、情報その他の政策ツールと併せて、水政策を合理化、改善する必要がある。本書の提言は、この目的の達成を助けるためのもので、次のようなものが含まれている。天然資源としての灌漑用水の取水課金制度の導入、水部門に対する国の支援の拡充、水関連の有害措置（水害常襲地帯における強制保険や土地税率の区別など）のリスク管理のための経済措置の改善。また、パイロット地域（例えば、セレンゲ川流域）における特定有害物質の放出規制や密閉された汚染物質の放出権取引市場の段階的導入、毒性のある農薬（農薬、除草剤など）と合成洗剤への課税を導入して水質汚濁を削減するインセンティブを創出するなど、パイロット実験のためにいくつかの革新的な方策も提案している。



OECD Code: 972016231P1

ISBN: 9789264266292

pages: 140 ¥ 3,100



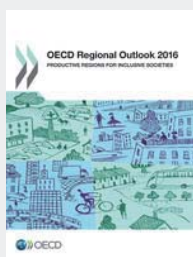
OECD Code: 972016241P1
 ISBN: 9789264266322
 pages: 104 ¥ 3,100

Green Finance and Investment

Financing Climate Action in Eastern Europe, the Caucasus and Central Asia

本書は、東欧、コーカサス、中央アジア諸国 (EECCA) とその開発協力のパートナーが気候変動対策にどのように協力して資金を提供してきたかを、資金提供者、部門、資金調達手段、チャネルなどを調べるための OECD DAC データベースを用いて明らかにしている。国際的な公的資金から 2013～2014 年にこれら諸国に相当な金額が費やされた（毎年 33 億米ドル）が、このような資金の規模は国ごとに大きく異なり、COP21 の「各国が自主的に決定する約束草案 (Intended Nationally Determined Contributions, INDC)」によって、公約されている機構目標の達成と強化には不十分である。

さらに、気候変動関連の様々な政策がすでに EECCA 諸国で開発されているが、このような政策が効果的に実施されているか、また気候問題のための資金集めに資するかどうかは、未だ不透明である。この点において、本書は、EECCA 諸国が官民および国際的または国内を問わず、様々な資金源から気候変動対策の資金を多く獲得する機会をつかめるかどうかを自己評価できる一連の質問票を提案している。



OECD Code: 042016091P1
 ISBN: 9789264261372
 pages: 304 ¥ 9,100

Urban, Rural and Regional Development地域開発

OECD Regional Outlook 2016

Productive Regions for Inclusive Societies

経済成長と社会的包摂性を促進するための政策の効果を日々の生活で実感できる場所が、地域と都市である。本書は、諸国内の地域間の生産性格差が拡大していることと、この傾向が様々な地域に住む人々の暮らし良さにもたらす意味合いを調査している。構造政策、公共投資、様々な政府レベルの改革がどのように生産性を高め、包摂性という課題に取り組んでいるかを論じている。OECD 諸国で行われた調査を引用し、本書は地域、都市、農村開発それぞれの公共投資を導く政策における各国の取り組みに焦点を当てている。本書第 2 部の農村部に関する特集では、様々な種類の農村地域とその生産性の傾向を検証し、「農村政策 3.0 (Rural Policy 3.0)」に移行すべきであると提案している。第 3 部 Regions and Cities: Implementing Global Agendas には、多くの先駆的国際機関の専門家が、パリ協定や持続可能な開発目標といった合意の目標達成に、地域と都市をどのように機能させるかについて論じた論文を収録している。国別プロフィールでは、地域、都市、農村開発の政策と、様々な地域間の生産性と暮らし良さという点から見たそれらの政策の成果を概観している。

Well-being in Danish Cities

本書はデンマークの主要都市における暮らし良さの全体像を、人々の生活を形成する様々な側面を検証することで明らかにしている。本書には主観的指標と客観的指標双方が収録されており、政策当局、市民、その他関係者が都市間だけでなく、都市の中の様々な地域間の生活条件をよりよく理解できるようになっている。この情報は、政策当局が暮らし良さという尺度に基づいて開発戦略を立て、人々の生活に変化をもたらすであろう行動指針を選択する一助となるものである。

OECD Green Growth Studies Green Growth in Bandung, Indonesia

バンドン大都市圏は、860万人が暮らすインドネシア第2の都市的集積地域である。急速な経済成長に伴い、バンドンには交通渋滞、大気汚染、一般固形廃棄物、水の利用と管理などを含む多くの問題が発生している。同市はまた、主に洪水と地震に関連するいくつかの深刻な災害リスクも抱えている。バンドン市は、持続可能な発展を続けその環境資源の便益を享受するために、これらの課題に対処する必要がある。

都市のグリーン成長政策は、経済発展を奨励しつつ、その環境へのマイナス影響と、水、エネルギー、未開発の土地を含む天然資源と環境資産の消費を削減しようとしている。本書は OECD Urban Green Growth in Dynamic Asia プロジェクトの一環として出版されたもので、バンドン市のグリーン成長を促進するための政策、実践、ガバナンス政策を検証し、同市のグリーン成長の可能性を拡大するための提言を行っている。

OECD Territorial Reviews Peru 2016

近年、ペルーは目を見張るほどの経済実績を上げた。商品価格が下落している現在、ペルーの主な課題は生産性をどのように改善し、この成長の軌道を維持するかということで、そのための改革が進んでいる。ペルーは地域的な多様性が高い国で、これらの課題に対処するには、個々の都市、地域によって異なるニーズを特定し、それに沿った政策が必要である。都市政策は、特にペルーの場合重要性が高い。ペルーより広い国土を有する国は、OECD加盟国では4か国しかない。ペルーの地理は、細長い海岸地帯と、内陸部はアンデスとアマゾンの森林から形成されている。これらの様々な地域がうまく繋がっているとは言えず、サービスの提供とインフラの水準も大幅に異なる。本書では、これらの課題に対処するために地域政策を改善する方法を明らかにしている。その中には、歳入、能力構築、調整メカニズムといった必須条件が仕事の地方分権化のために設定されていることが含まれる。国全体の生産性を向上させられるかは、都市の機能に大きく左右されるだろう。本書には、都市と農村とのつながりの拡大を含む都市政策への包括的アプローチをペルーが開発する方法に関して、提言を行っている。



OECD Code: 042016101P1

ISBN: 9789264265233

pages: 88 ¥ 3,100



OECD Code: 042016111P1

ISBN: 9789264262133

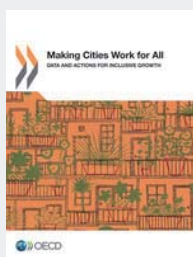
pages: 148 ¥ 3,300



OECD Code: 042016131P1

ISBN: 9789264262843

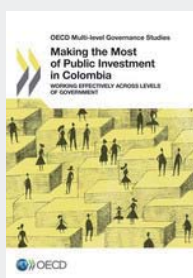
pages: 304 ¥ 7,800



OECD Code: 042016141P1
 ISBN: 9789264263253
 pages: 164 ¥ 3,900

Making Cities Work for All
Data and Actions for Inclusive Growth

都市は、繁栄の機会と貧富の顕著な差とが共存する場所である。都市は高学歴の労働者とイノベーション力のある事業主を輩出、誘致している。通常個人が所得、教育、雇用の階段を上っていくことは、国の他のどの地域よりも都市部においての方が容易である。しかし、特に大都市には、所得とその他の暮らし良さの双方における不平等も集中しており、それが多くの OECD 諸国で顕著に高い状態が続いている。都市部の窮乏地域に暮らすことが多い低所得者層にとっては、機会を得ることが困難である。本書は、OECD 諸国の都市レベルの経済成長、不平等、暮らし良さに関する斬新な国際比較可能なデータを収録している。都市が国内の他の地域とどのくらい違っているのか、または収斂しているのか、そして都市内部の不平等の度合いに関する実証データを提供している。最後に、行動枠組みを提案し、国および地方政府が都市部のより包摂的な成長に向けて政策の新たな方向付け—社会の中に遅れた地域を作らない新たな成長アプローチを行う一助となっている。



OECD Code: 042016151P1
 ISBN: 9789264265271
 pages: 236 ¥ 6,300

OECD Multi-level Governance Studies
Making the Most of Public Investment in Colombia
Working Effectively across Levels of Government

本書は、コロンビアの公共投資のための多角的ガバナンス枠組みを調査している。コロンビアの制度の強みと課題を検証し、総合的なデータと、優良慣行の交換と教訓からの学習を促進する一連のベンチマークを収録している。制度をさらに改善し、既存の資源の利用効率を高め、インフラ構築の点で OECD 諸国に追いつく方法を提案している。また、コロンビアが自国の進捗状況を測れる一連の指標も提案している。



OECD Code: 742016031P1
 ISBN: 9789282108048
 pages: 172 ¥ 4,400

Zero Road Deaths and Serious Injuries
Leading a Paradigm Shift to a Safe System

本書は、安全システムの原則に則って、数か国が主導している交通安全政策のパラダイムシフトについて論じている。安全システムは、交通事故は予測可能で予防可能であり、また交通事故死亡者と重傷者をゼロにしていくことは可能だという前提に基づいている。しかし、そのためには交通安全政策のガバナンスと実施の方法を根本的に見直す必要がある。

交通死亡事故が続発していることを受けて、国連は 2020 年までに交通事故死亡者数を半減させるという目標を設定した。毎年、交通事故で 125 万人が死亡しており、重傷者数も 5000 万人に達する。交通事故による死亡者数は、マラリアや結核による死亡者数を上回っており、死亡原因のトップ 10 に入る。この経済コストは多くの国で対 GDP 比 2～5% に上ると推計されている。本書は国際的な交通安全の専門家集団が執筆したもので、政府首脳、行政や企業、学術研究者に最新の最良慣行を提供し、安全システムに向けてそれぞれが今後の計画を立てるスタート地点となるものである。

CO2 Emissions from Fuel Combustion 2016

エネルギー関連の環境問題を理解することの重要性を認識して、IEA 出版の本書は、エネルギー利用から生じる CO2 排出を包括的に分析している。この年報は、気候変動枠組条約締約国会議など多くの国際舞台で分析家や政策当局にとって不可欠なツールとなってきた。今年の COP22 は、2016 年 11 月 7～18 日にモロッコのマラケシュで開催された。

本書に収録されているデータは、1971 年から 2014 年までの 150 以上の国と地域の二酸化炭素排出量の動向を産業部門別、燃料別に理解しやすいようにデザインされている。エネルギーデータベースと 2006 年改定の IPCC Guidelines for National Greenhouse から得られた排出量を収録している。

Oil, Gas, Coal and Electricity

Volume 2016 Issue 4 Quarterly Statistics, Second Quarter 2016

OECD Code: 602016041P1 pages: 580

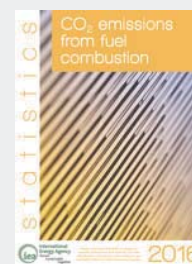
Oil, Gas, Coal and Electricity は、国際エネルギー機関の季刊誌で、石油、石炭、天然ガス、電力についての詳細な四半期統計を収録している。石油統計には、生産、貿易、精製量と生産量、備蓄変動、消費量が、原油、NGL、9 種類の石油製品グループについて収録されている。電力、天然ガス、無煙炭、褐炭については、供給量と貿易高の統計を収録している。輸出入データは輸出国別と輸入国別に示されている。さらに、石油と無煙炭の生産は、世界全体の統計を収録している。

Energy Prices and Taxes

Volume 2016 Issue 3 Third Quarter 2016

OECD Code: 622016031P1 pages: 432

Energy Prices and Taxes は、OECD 諸国のエネルギー価格をまとめた統計集である。原油と石油製品のスポット価格が含まれている。最終利用者向け価格は、主要石油製品、ガス、石炭、電力の価格が含まれている。毎号データの出典と方法論についての解説と、各国の価格メカニズムについての記述が収録されている。



OECD Code: 612016101P1

ISBN: 9789264258556

pages: 533 ¥ 21,400



年間定期購読：年 4 回刊行

ISSN: 1025-9988

2017 年価格：¥ 60,500



年間定期購読：年 4 回刊行

冊子：ISSN: 0256-2332

2017 年価格：¥ 60,500

オンラインデータベース（年間アクセス）：

ISSN: 1683-626X

2017 年価格：¥ 241,200



ISBN: 9784750344300
ページ数 : 352 ページ
出版年月日 : 2016/10/27
明石書店
本体 3,700 円 + 税



ISBN: 9784750344225
ページ数 : 584 ページ
出版年月日 : 2016/10/27
明石書店
本体 8,600 円 + 税



ISBN: 9784750344331
ページ数 : 240 ページ
出版年月日 : 2016/11/25
明石書店
本体 3,700 円 + 税

日本語翻訳出版

アートの教育学
革新型社会を拓く学びの技
篠原 康正 / 篠原 真子 / 巖 晶 訳

芸術教育は、芸術以外の学力やスキル、認知・非認知的能力にどのような影響を与えるのか。マルチ・アート教育、音楽教育、視覚芸術教育、演劇教育、ダンス教育などの芸術教育の成果を分析し、創造性や動機付け、社会的スキルへの影響や因果関係を検証する。

(*Art for Art's Sake? The Impact of Arts Education*, 2012)

図表でみる教育 OECD インディケーター (2016 年版)
徳永 優子 / 稲田 智子 / 矢倉 美登里 / 大村 有里 / 坂本 千佳子 / 三井 理子 訳

2016 年版では、「学校長の構成と職務」「高等教育修了率」などの新指標に加え、高等教育、男女の不均衡、移民の子どもの在学率に焦点を当てる。冒頭では、教育のための「持続可能な開発目標 (SDG)」(目標 4) における各国の進捗状況を概観する。

(*Education at a Glance 2016 OECD Indicators*, 2016)

PISA2015 年調査 評価の枠組み
OECD 生徒の学習到達度調査
国立教育政策研究所 監訳

常に変化する世界を生きるための知識と技能とは何か？ PISA2015 年調査の概念枠組みや評価基準を問題例とともに紹介する。調査分野は、読解力、数学的リテラシー、科学的リテラシーに加え、ファイナンシャル・リテラシーの合計 4 分野。

(*PISA 2015 Assessment and Analytical Framework Science, Reading, Mathematics and Financial Literacy*, 2016)

日本語翻訳出版

OECD 幸福度白書 3

より良い暮らし指標：生活向上と社会進歩の国際比較

西村 美由起 訳

OECD の幸福度白書シリーズは、OECD 加盟国及びパートナー国の人々の幸福な暮らしに欠かせない構成要素を統計値に基づいて解説する。物質的な幸福（所得、仕事、住居）と、幅広い生活の質（健康、教育、ワーク・ライフ・バランス、環境、社会とのつながり、市民参加、生活の安全、主観的幸福）の両面について、最新データ、経時的な推移、様々な人口集団間における分布を伝える。

さらに、シリーズ3冊目にあたる本書では、新たな角度から幸福に関する理解を広げる。第一に、子どもの幸福の分析を行った。その結果、全ての子どもが人生で良いスタートを切れるわけではなく、裕福でない家庭の子どもは、大きなリスクに直面していることが判明した。第二に、経時的な幸福の維持に重要な役割を果たす、自然資本、人的資本、社会関係資本、経済資本をとらえる新しい指標を導入した。第三に、ボランティア活動に注目し、ボランティア労働が良い循環を生み出すことを見出した。すなわち、善い行いは主観的幸福を高めるだけでなく、多様な幸福便益を活動者にも社会にももたらしていた。最後に、各国の幸福の地域別格差に目を向けて、より良い暮らしの機会是人々の住む場所によって左右されることを示した。

幸福度白書シリーズは、「OECD より良い暮らしイニシアチブ」の一環として、幸福成果の測定結果を伝えるが、もうひとつの取り組みの柱として、幸福をめぐる議論の活性化を促す双方向ウェブサイト「より良い暮らし指標」(www.oecdbetterlifeindex.org)がある。

(*How's Life? 2015 Measuring Well-being*, 2015)



ISBN: 9784750344447

ページ数 : 312 ページ

出版年月日 : 2016/12/23

明石書店

本体 5,500 円 + 税

OECD 東京センター

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル 3 階

電話番号 03-5532-0021 Fax 03-5532-0035

E-mail tokyo.contact@oecd.org

Website <http://www.oecdtokyo.org>